

さくら



令和7年3月10日(月)

卒業式に思う

3年生の卒業文集と公立高校出願時の自己申告書を読みました。そこには、3年間の学びや思い出、未来への夢や希望が書かれていました。それは等身大の皆さんの姿であり、純粋なものだと感じました。読みながら、関心したり、皆さんのこれまでの歩みを知ることができました。次のような前向きな言葉がたくさんありました。

- ・親や先生への感謝の気持ちと恩返し
- ・仲間との協力
- ・失敗をいかす
- ・当たり前ありがたさ
- ・内面を磨くこと
- ・あきらめない事の大事さ
- ・自分に負けないこと
- ・行動しなければ事は成らない など

心の成長の証としての言葉もたくさんありました。

- ・部活動をとおして、人間として成長し「人間力」がついた。
- ・心が強い人になりたい。本当に心が強い人は、人に優しい人のこと。
- ・これまで多くの人に支えられた。これからは自分が誰かを支えたい。など別れを惜しむ言葉もみられました。
- ・時の流れを早く感じるのは、この3年間が楽しかったから。
- ・クラスの仲間と過ごした時間は宝物。
- ・中学校で過ごした思い出が心のよりどころになると信じている。 など

卒業式まで、本日を含めて5日となりました。3年生の皆さんにとっては、中学校生活を振り返ると、たくさんの思い出が甦ってくることでしょう。残された日々大切にしてください。

卒業式は、皆さんを守り育ててくださった方々に対する感謝の気持ちを表し、卒業後の生活への決意を新たにする場です。

当日は「感謝の気持ち」や「新たな生活への決意」を行動で表してください。具体的には「入場」「起立・礼・着席」「名前を呼ばれた時の返事」「壇上での所作」「卒業の歌」などで、私たちはここまで成長しました、という姿を見せてください。3月14日が65期生にとって、一生の思い出に残る日になることを願っています。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

